

以下の通り、第五回研究会を開催します。

日時:2017年10月8日(日)13:00-17:00

場所:東京大学 東洋文化研究所 3階大会議室

プログラム:

第1部 13:00-14:30 読書会

ライラ・アハメド著、林正雄・岡真理他訳

『イスラームにおける女性とジェンダー』

第2部後半 「基礎となる言説」

第5章 入念な言説構築、第6章 中世イスラーム

レジュメ担当:木原悠(お茶の水女子大学・院)

コメント:澤井真(学振特別研究員PD・京都大学)



「砂漠の探究者」を探して —女性たちと百年—

第2部 14:50-16:30 報告

『マリアの洞窟』をめぐって

コメント:岡真理(京都大学)

『マリアの洞窟』(2007年、アラビア語音声・英語字幕、52分)はパレスチナの女性監督、ブサイナ・ホーリーによるドキュメンタリー作品です。占領からの解放が叫ばれる一方、女性たちが名誉殺人という名の暴力の犠牲者となっている。この状況はどのように理解できるのか。パレスチナという政治とジェンダーのトポスに置いたときに、名誉殺人とはどういう現象なのか。本作品を入口として、名誉殺人を含め100年たってもなくならないイスラームとジェンダーをめぐる諸問題について議論してみたいと思います。

第3部 16:30-17:00 ミニ報告

「補足イラン最初期の婦人雑誌」 山崎和美(横浜市立大学)

前回の報告の補足情報を提供していただきます。

※ 参加無料・どなたでもご参加いただけます。

準備の都合上、事前に参加希望のご連絡をお願いします。

宛先: bahithat.women100@gmail.com



主催: 科研基盤A イスラーム・ジェンダー学構築のための基礎的総合的研究 代表: 長澤榮治(東京大学東洋文化研究所)

公募研究会「砂漠の探究者」を探して—女性たちと百年 代表: 岡真理(京都大学) 事務局: 後藤絵美(東京大学)